雲仙岳

概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態が続きました。

噴煙活動の状況

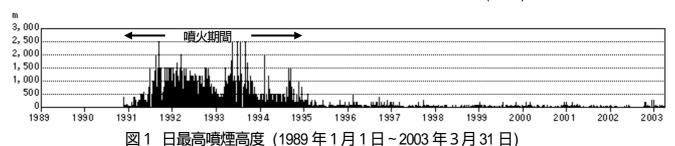
噴煙は白色・ごく少量で、噴煙高度の最高は2日の100m(2月:100m)でした(図1、図4)。 噴煙には変化は見られません。

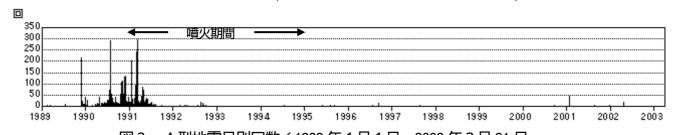
地震・微動活動の状況

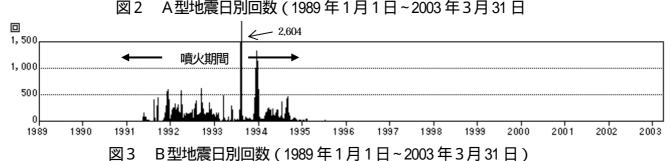
A型地震を4回(2月:5回)観測しました(図2、図5、図6、図7)。震源は山体直下の深さ約3kmまでに分布しています(図7)。B型地震、火山性微動、落石震動は観測していません(図3)。

地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、雲仙岳測候所 - 田代原、雲仙岳測候所 - 垂木台地、田代原 - 垂木台地の各観測点間の基線長には火山活動に起因する変化はありません(図8)。







雲仙岳 - 1 -

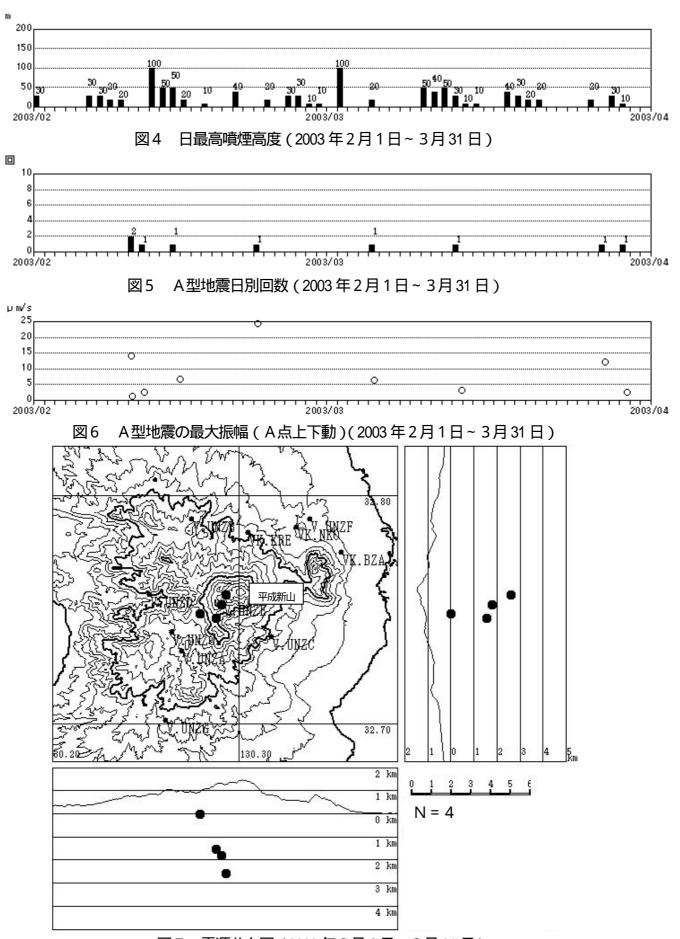
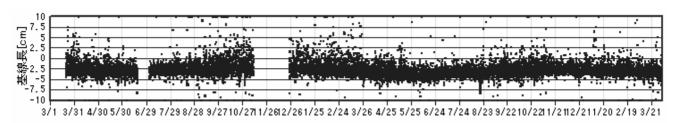
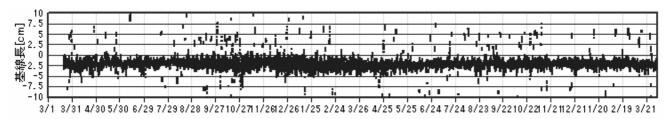


図7 震源分布図(2003年2月1日~3月31日)

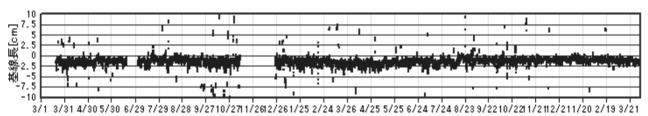
雲仙岳



雲仙岳測候所 - 田代原の基線長 (2001年3月19日~2003年3月31日)



雲仙岳測候所 - 垂木台地の基線長 (2001年3月19日~2003年3月31日)



田代原 - 垂木台地の基線長 (2001年3月19日~2003年3月31日)

図8 GPSによる基線長

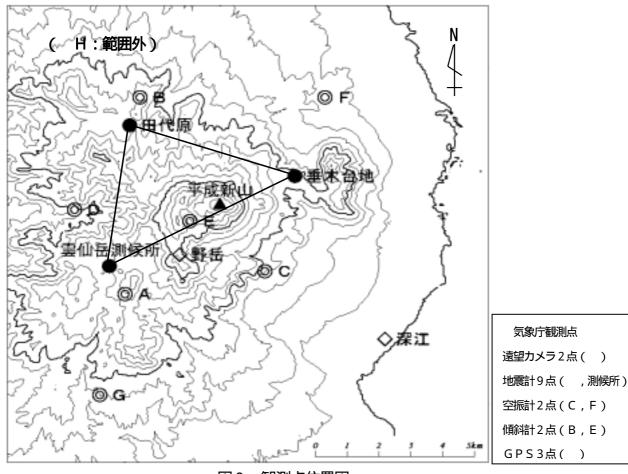


図 9 観測点位置図

雲仙岳